

第34回作品展 生涯学習賞受賞者

NO	氏名	期	科	出展部門	備考
1	草別 久子	市大18	こころ2	水墨画	
2	橋元 正博	市大9	園芸2	園芸	
3	辰馬 克己	市大9	教養2	俳句	
4	沼倉 文恵	市大7	教養1	俳句	
5	加々美 孝	市大7	教養2	俳句	
6	中川 方子	市大15	教養1	手工芸	
7	加瀬 絹代	市大12	教養2	手工芸	
8	菅 幸子	市大4	健康2	絵画・手工芸	

※表彰式 3月13日（水）10：00

第34回 作品展出品数

部門	同好会	一般	合計	生涯学習賞	備考
写真	18	6	24		
書	12	2	14		
水墨画	11		11	1	
園芸	26		26	1	51鉢
絵画	55	5	60	1	
短歌	21		21		
川柳	21		21		84句
俳句	61		61	3	62句
陶芸		3	3		
手工芸		12	12	2	
合計	225	28	253	8	

写 真 <<写楽会の部>>

NO	題 名	作 者 名	期 科
1	銚子大滝	山田 秀雄	市4・文A
2	石ヶ戸の瀬	山田 秀雄	市4・文A
3	春（Ⅰ）	俊 淳一	市1・園
4	春（Ⅱ）	俊 淳一	市1・園
5	雷雲	正畑 恒夫	市5・教B
6	夜間飛行	正畑 恒夫	市5・教B
7	夕焼けの江戸川	菅 脩	市7・教1
8	何を撮ってんの	菅 脩	市7・教1
9	黄色いジュウタン	平山 司郎	市8・園1
10	陽の光	平山 司郎	市8・園1
11	雨の東寺南大門	田中 健治	市9・教1
12	清澄庭園料亭	田中 健治	市9・教1
13	こっち向いてえ～	楠 輝夫	市12・健2
14	ライトアップ	楠 輝夫	市12・健2
15	巖かに	川村 美也子	市14・園1
16	真っ正面から	川村 美也子	市14・園1
17	秋の光色	山田 彰	市16・教2
18	秋の模様	山田 彰	市16・教2

写 真 <<一般の部>>

NO	題 名	作 者 名	期 科
1	旅の駱駝（らくだ）	古久保 益実	市15・教1
2	静寂	三神 大和男	市9・健1
3	新川の水道橋（すいどうきょう）	三神 大和男	市9・健1
4	バー	磯部 吉晴	市9・健1
5	富士山	磯部 吉晴	市9・健1
6	願い	三代川 千恵子	市6・教A

書

《墨舟会の部》

NO	題名	作者名	期科
1	文賦（陸 機）	松本 末光	市10・健2
2	月下独酌（李 白）	松本 末光	市10・健2
3	人間万事塞翁馬（淮 南 子）	木川 輝雄	市10・園1
4	偶成（朱 熹）	木川 輝雄	市10・園1
5	梅花 歌三十二首并序 （万葉集卷五）	渡邊 久雄	市14・陶1
6	朱子語類・八・学二（朱 熹）	山田 喜代子	市16・教2
7	春曉（孟 浩 然）	山野辺 恭子	市19・パ3
8	送王十八帰山寄題仙遊寺 （白 樂 天）	山火 晴子	市18・パ1
9	静夜思（李 白）	林 隆男	市14・陶1
10	残花疎尚香	山野辺 恭子	市19・パ3
11	青春（サミュエル・ウルマン和訳）	秋久保 暁	市19・ころろ2
12	仏教經典	関根 和子	市19・ころろ2

《一般の部》

NO	題名	作者名	期科
1	万葉仮名 蜀山人狂歌 （船橋一光雲山・了源寺）	竹田 泰子	市16・パ1
2	三十六歌仙 32番	金親 敏江	市9・教2

水 墨 画

《水墨同好会の部》

NO	題名	作者名	期科
1	葡萄	佐藤 貢	市15・陶2
2	風	佐藤 貢	市15・陶2
3	実り	佐藤 貢	市15・陶2
4	海老	近藤 達	市11・教
5	雪景色	草別 久子	市18・ころろ2
6	穴道湖	草別 久子	市18・ころろ2
7	たんぽぽ	竹田 泰子	市16・パ1
8	霧立つ波間	松原 至孝	市9・パ3
9	龍神	松原 至孝	市9・パ3
10	静穏	野尻 廣行	市10・教1
11	龍	野尻 廣行	市10・教1

園 芸 ≪八葉会の部≫

NO	題 名	作 者 名	期 科
1	洋ラン鉢	鈴木 由美子	市13・園2
2	洋ラン鉢	平野 彰	市13・園2
3	洋ラン鉢	平尾 義章	市14・園2
4	洋ラン鉢	北 彩子	市15・パ4
5	洋ラン鉢	布施 キヨ子	市19・パ1
6	洋ラン鉢	日吉 さつき	市14・園2
7	洋ラン鉢	瀬沼 裕司	市13・園2
8	洋ラン鉢	金尾 るり子	市18・園1
9	洋ラン鉢	猪俣 十糸東	市19・園1
10	洋ラン鉢	柴田 和子	市12・園2
11	洋ラン鉢	和田 洋子	市10・園2
12	洋ラン鉢	石井 颯一郎	市18・パ2
13	洋ラン鉢	黒田 芙美子	市18・パ4
14	洋ラン鉢	馬場 義久	市19・くらし2
15	洋ラン鉢	岩田 有紀子	市12・健2
16	洋ラン鉢	橋元 正博	市9・園2
17	洋ラン鉢	高橋 藤枝	市16・パ1
18	洋ラン鉢	三浦 美穂子	市19・パ4
19	洋ラン鉢	齋藤 悦子	市12・園2
20	洋ラン鉢	安藤 信夫	市12・園2
21	洋ラン鉢	窪園 優子	市13・園2
22	洋ラン鉢	黒田 潤	市19・園2
23	洋ラン鉢	廣瀬 正男	市16・健2
24	洋ラン鉢	後記 まさ子	市14・園2
25	洋ラン鉢	泉 祐一	市7・園2
26	洋ラン鉢	荻原 千恵子	市19・園2

絵 画 《彩舟会・彩画会の部》 彩舟会

NO	題 名	作 者 名	期 科
1	成田山裏山	大坪 紘子	市3・健2
2	作品A	葵 一男	市4・文A
3	作品B	葵 一男	市4・文A
4	果実	鈴木 則子	市4・文A
5	無題	鈴木 則子	市4・文A
6	雪が降る	安井 和恵	市4・文A
7	銀杏並木	安井 和恵	市4・文A
8	静物	結城 恒夫	市8・教1
9	船橋港と水鳥	塚本 紘史	市8・教1
10	作品A	高橋 俊通	市10・教1
11	作品B	高橋 俊通	市10・教1
12	風景A	市川 美次	市11・教2
13	風景B	市川 美次	市11・教2
14	静物	吉川 憲男	市12・教2
15	冬の里山	田口 和憲	市12・陶1
16	作品A	田口 和憲	市12・陶1
17	逗子マリーナ	小林 隆樹	市14・園1
18	モデル嬢	小林 隆樹	市14・園1
19	アマゾン川の恵みで暮らす	福島 雅昭	市14・園1
20	絶対に勝つ!	福島 雅昭	市14・園1
21	アンデルセン公園	菅原 正美	市15・園2
22	模写 ドガの踊り子	菅原 正美	市15・園2
23	千葉鋸山 日本寺	内田 好	市18・園1
24	幕張副都心 東京湾	内田 好	市18・園1

彩画会

25	ポンペイ	服部 仁男	老21・教A
26	小品	服部 仁男	老21・教A
27	火災防止	小森 正博	市5・園
28	やすらぎ	笹山 潤子	市5・陶2
29	浴衣のモデル	赤堀 芳子	市7・陶1
30	少女（リヤドロ）	赤堀 芳子	市7・陶1
31	シクラメン	田中 健治	市9・教1
32	雨の東寺南大門	田中 健治	市9・教1
33	モデル	山中 薫	市9・陶
34	風景	山中 薫	市9・陶
35	今は無き実家の庭	伊藤 広喜	市10・健1
36	たこ焼き器	伊藤 広喜	市10・健1

絵 画 <<彩舟会・彩画会の部>>

NO	題 名	作 者 名	期 科
37	モデル	安江 一夫	市10・健1
38	バースデーケーキ	安江 一夫	市10・健1
39	大きな柚	小窪 貴美子	市10・健1
40	模写	小窪 貴美子	市10・健1
41	R嬢	藤山 京子	市12・教1
42	ベストショット	藤山 京子	市12・教1
43	あるカフェギャラリー	加藤 俊雄	市13・教2
44	2023乾杯	山田 修一	市14・陶1
45	静物	山田 修一	市14・陶1
46	胴吹き桜	浅井 和江	市15・陶2
47	秋の実り	浅井 和江	市15・陶2
48	モデル	戸田 京子	市16・陶1
49	模写	戸田 京子	市16・陶1
50	永源寺の紅葉	岡谷 操	市16・健2
51	山車の曳き廻し	岡谷 操	市16・健2
52	三番瀬・初秋	柳沢 逸夫	市18・パ
53	模写・島崎鶏二「朝」	柳沢 逸夫	市18・パ
54	ジャカランダ咲く	宇井 富美子	市19・こころ2
55	シャボン玉公園	宇井 富美子	市19・こころ2

絵 画 <<一般の部>>

NO	題 名	作 者 名	期 科
1	懐かしの裏磐梯	眞部 幸美	市11・健1
2	妙義山（群馬県）	鳥淵 勝	市13・健1
3	水無月	川西 明子	市13・健1
4	二重川の秋（船橋北部）	松原 至孝	市9・パ3
5	鈴身の春（船橋北部）	松原 至孝	市9・パ3
6	華	菅 幸子	市4・健2

短 歌

《草萌短歌同好会の部》

NO	題 名	作 者 名	期 科
1		馬淵 礼子	市7・パ2
2		馬淵 礼子	市7・パ2
3		内山 幸子	市7・教1
4		内山 幸子	市7・教1
5		竹貫 佐和子	市9・健2
6		積田 和子	市9・教1
7		積田 和子	市9・教1
8		上田 千津子	市9・教1
9		上田 千津子	市9・教1
10		渡辺 一枝	市9・教2
11		渡辺 一枝	市9・教2
12		佐藤 裕子	市10・教1
13		佐藤 裕子	市10・教1
14		麻生 恵子	市10・教1
15		麻生 恵子	市10・教1
16		水井 紀代子	市14・陶2
17		水井 紀代子	市14・陶2
18		根本 恵子	市16・教2
19		根本 恵子	市16・教2
20		山村 恵美子	市19・園1
21		山村 恵美子	市19・園1

川 柳 ≪川柳同好会の部≫

NO	題 名	作 者 名	柳 号	期 科
1		安齋 益子	ますこ	市16・健1
2		加富 美津子	かみこ	市16・健1
3		金子 佐智子	さち	市9・健1
4		斉藤 正和	まさかず	市16・陶1
5		竹田 泰子	たけちゃん	市16・パ1
6		高橋 邦夫	邦さん	市11・パ2
7		塚本 紘史	こうし	市8・教1
8		長澤 純子	純子	市13・陶1
9		松本 啓子	啓子	市9・健2
10		吉田 博光	ひろみつ	市8・教1
11		三代川 千恵子	千ゑ	市6・教A
12		斎木 成治	斎木	市12・教2
13		光田 英明	ミーくん	市13・教2
14		阿野 信幸	びいき	市19・ころ1
15		大川 志津子	しず	市19・くらし2
16		首藤 裕子	ひろ	市20・ころ2
17		大竹 春栄	はるえ	市10・パ3

俳 句 《俳句同好会の部》

NO	色紙	短冊	作 者 名	期 科
1	○		小山 宏治	老15・陶
2	○		月岡 千秋	老16・健
3		○	菊地 功	老19・教A
4		○	藤田 ヨシ	老19・教B
5		○	鈴木 達男	老19・教B
6		○	小林 豊子	老19・介A
7		○	猪瀬 達朗	老20・教A
8		○	前畑 桂子	老20・陶II
9		○	小山 美智子	老20・陶I
10	○	○	安井 和恵	市4・文A 2点
11		○	後藤 博和	市5・教B
12		○	山田 勘一	市5・教B
13		○	池谷 克己	市5・教B
14	○		黒木 延繁	市5・教B
15	○		横田 建彦	市5・教B
16		○	高橋 アヤ子	市6・教A
17		○	森下 忠	市6・教B
18		○	竹縄 征子	市6・教B
19		○	清水 あや子	市6・教B
20		○	沼倉 文恵	市7・教1
21		○	滝澤 ナミエ	市7・教1
22		○	松崎 八栄	市7・教1
23		○	星銅 孝生	市7・教1
24		○	三浦 賢治	市7・陶1
25		○	菅原 勲	市7・教1
26		○	加々美 孝	市7・教2
27		○	橘 良彦	市8・教2
28		○	本間 節子	市8・教2
29		○	小川 起美子	市4・健2
30		○	千葉 紘男	市8・教2
31		○	奥野 清子	市4・健2
32		○	本間 美枝子	市4・健2
33		○	橋本 鐵哉	市9・教1
34		○	田中 健治	市9・教1
35		○	辰馬 克己	市9・教2
36		○	三谷 美代子	市9・教1
37		○	馬場 牧子	市9・教1
38		○	坂井 和子	市9・教1

俳 句 ≪俳句同好会の部≫

NO	色紙	短冊	作 者 名	期 科
39		○	布施 富美代	市9・陶2
40		○	今井 和美	市10・教2
41		○	藤原 治子	市10・教2
42		○	三浦 とも子	市10・教1
43		○	齋藤 光男	市10・健2
45		○	酒井 孝夫	市11・教2
46		○	小菅 旭	市11・パ2
47		○	勝木 敏貴	市13・健2
48		○	斎木 成治	市12・教2
49		○	西山 隆二	市12・教2
50		○	遠藤 政子	市13・健2
51		○	田村 照男	市15・教2
52		○	本間 清子	市14・教1
53		○	越村 千香子	市14・健1
54		○	飯山 育子	市14・健1
55		○	多々良 修市	市14・健1
56		○	池田 昭栄	市14・パ2
57		○	中田 正廣	市14・園2
58		○	大場 昇	市18・くらし1
59		○	丸山 公太郎	市18・くらし1
60		○	小島 きよ子	市18・パ3
61		○	金山 泰子	市19・パ2

陶 芸 <<一般の部>>

NO	種 別	作 者 名	期 科
1	華器	照井 孝一	市12・陶芸
2	桧垣紋うずくまる習作壺 (有名な作品の模擬の壺)	長峰 吉隆	市20・こころ2
3	象眼陶箱	長峰 吉隆	市20・こころ2

手工芸 <<一般の部>>

NO	題 名	作 者 名	科
1	フォトブック、カレンダー	看舎 利明	市19・くらし1
2	刺繍 (海底の世界)	古久保 優子	市13・健2
3	和み地蔵 + α	大嶋 静男	市13・教2
4	キルト	中川 方子	市15・教1
5	布人形 (おしあわせに)	竹田 泰子	市16・パ1
6	布ぞうり (一年間の作品)	竹田 泰子	市16・パ1
7	組紐 10本	吉野 静子	市6・健2
8	キルト	柴田 和子	市12・園2
9	キルト	窪園 優子	市13・園2
10	戸塚刺繍	加瀬 絹代	市12・教2
11	戸塚刺繍	加瀬 絹代	市12・教2
12	ひととせ	菅 幸子	市4・健2

あ と が き

1988年から始まった作品展も今回第34回を迎えます。

コロナ禍の中、中止や出展数の制限等が続きましたが、ようやく従来通りの展示会が開催できるようになりました。

今年度の作品展は作品展示の他に、同窓会・同好会・市民大学校のブースを設けました。また、市民大学校の在校生が授業で作成した作品展示もあります。

多くのいきいき同窓会員の皆様方の努力と情熱が込められた本作品展を通じて、生涯学習の素晴らしさや魅力を多くの人々に伝えられることを願っています。

是非、作品をじっくり鑑賞し、同窓会員の皆様方の創作への想いを感じ取っていただければ幸いです。

最後に今回の作品展開催の準備にご尽力いただいた、同好会実行委員、同窓会実行委員の方々にこの紙面をお借りして感謝申し上げます。